

中小企業あきた

- 1 2015新春賀詞交歓会を開催 ～本県経済の成長・発展を誓う～ …… 1
- 2 「2015新春経営トップセミナー」を開催 …… 2
- 3 平成26年度第3回常任理事会及び第5回理事会を開催 …… 3
- 4 円安による中小企業・小規模事業者への影響調査 …… 3

- 中小企業組合等支援施策情報…………… 4
- 景況レポート 12月分…………… 5

- 話題の広場
- 中央会事業より…………… 7
- アラカルト…………… 8
- 新設組合紹介…………… 9
- インフォメーション …… 9
- 組合ティールーム …… 10

2

FEBRUARY.2015



TOPICS 1 2015 新春賀詞交歓会を開催

トピックス ● SPECIAL FEATURES ●

～本県経済の成長・発展を誓う～



1月20日(火)、秋田キャッスルホテル(秋田市)において、「2015新春賀詞交歓会」を開催しました。

当日は、佐竹敬久秋田県知事や穂積志秋田市長をはじめとする多数の来賓、会員組合の役職員など約180名が出席しました。

開催にあたり、本会藤澤正義会長は、「急激な円安進行により、一時は為替が1ドル120円まで円安が進行し、原料高の影響を受けやすい中小企業・小規模事業者は、大変苦しい経営状況下にあります。こうした中で、本会では一昨年から『ものづくり補助金』の秋田県地域事務局となり、この事業を支援してきましたが、先日閣議



【挨拶:藤澤会長】

決定された平成26年度補正予算案では、引き続き『ものづくり・商業・サービス革新事業』として1,020億円の予算措置がなされました。本県では、この事業を活用していない企業がまだまだありますので、是非申請のご検討をお願い致します。また、秋田県では昨年4月に、佐竹知事の肝煎りで『秋田県中小企業振興条例』が施行されました。この条例は、自ら行動を起こし頑張ろうとする中小企業・小規模事業者を支援するものであり、私ども中央会も、この『秋田県中小企業振興条例』を糧に、会員組合及び組合員企業が一体となって本県経済の活性化と成長を目指し、精力的に行動して参ります。」と挨拶しました。

続いて、来賓を代表して佐竹敬久秋田県知事と穂積志秋田市長から会員組合及び組合員企業の発展を祈念する旨の祝辞が述べられました。

引き続き、県選出国會議員や経済団体の代表等が壇上に上がり、鏡開きが盛大に執り行われ、三浦廣巳秋田商工会議所会頭のご発声で開宴し、出席者は終始和やかな雰囲気の中で本県経済の成長・発展を誓い合いました。



【祝辞：佐竹秋田県知事】



【祝辞：穂積秋田市長】



【賀詞交歓会の様子】

TOPICS 2 「2015新春経営トップセミナー」を開催

トピックス ● SPECIAL FEATURES ●

テーマ「アベノミクスで地方再生なるか ～今後の日本政治経済の行方～」

政治評論家(前時事通信社 特別解説委員) 加藤 清隆 氏



新春賀詞交歓会に先立ち、政治評論家(前時事通信社 特別解説委員)の加藤清隆氏を講師に招き、「アベノミクスで地方再生なるか～今後の日本政治経済の行方～」をテーマに新春経営トップセミナーを開催し、会員組合の役職員等約200名が参加しました。

加藤氏は、安倍首相や自民党執行部をはじめ、幅広い人脈による取材活動を通じて得た確かな情報をもとに、良いことは良い、悪いことは悪いと率直に言う歯に衣着せぬ語り口で、昨年12月の衆議院解散・総選挙で大勝した第3次安倍内閣における今後の政局の展望や政治時事の他、レギュラー出演しているテレビ番組(たかじんのそこまで言って委員会)での裏話を随所に交え、講演を行いました。

また、地方再生については、アベノミクスによる株価上昇の一方で、円安の進行が我が国の産業を支えている中小企業・小規模事業者に大きな影響を及ぼしているという背景をしっかりと踏まえ、推進していくべきであると力強く語り、参加者は熱心に聴講していました。



【セミナーの様子】

平成26年度第3回常任理事会及び 第5回理事会を開催

1月20日(火)、秋田キャッスルホテル(秋田市)において、本会の平成26年度第3回常任理事会及び第5回理事会を開催しました。

常任理事会では、理事会提出議案について審議が行われ、原案どおり可決決定されました。

引き続き開催された理事会では、藤澤会長が議長となり、会員の加入及び脱退についての承認や、平成26年度一般会計収支予算の更正について審議が行われ、いずれも原案どおり可決決定されたほか、平成27年度に本会が創立60周年を迎えることから、記念事業の実施について報告が行われ、開催日時及び開催場所、開催内容等が決定されました。

なお、記念事業の概要については以下のとおりです。



【理事会の様子】

～「秋田県中小企業団体中央会創立60周年記念事業」について～

- 開催日時：平成27年11月12日(木)午後1時30分～
- 開催場所：秋田キャッスルホテル
- 開催内容：記念講演会(講師 ジャーナリスト 櫻井よしこ 氏)
記念式典及び表彰、祝賀パーティ

※ 詳しい内容につきましては、決定次第ご案内致します。

円安による中小企業・ 小規模事業者への影響調査

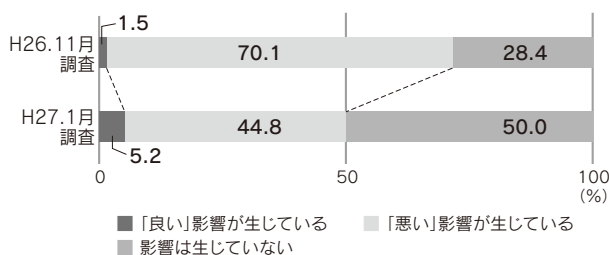
本会では、昨今の円安進行が県内の中小企業・小規模事業者にどのような影響を及ぼしているかを把握するため、四半期毎に実施している中小企業景況調査の調査対象企業(会員組合の組合員企業)75社を対象に、昨年11月と今年1月の2回にわたり、標記調査を実施しました。

以下、調査結果の概要についてご報告いたします。

【調査の概要】

- 1 調査期間 ①平成26年11月21日(金)～11月28日(金) ②平成27年1月7日(水)～1月20日(火)
- 2 調査対象 中小企業景況調査 調査対象企業75社
- 3 調査方法 FAXによるアンケート調査
- 4 回答状況 ①11月調査 67社(89.3%) ②1月調査 58社(77.3%)

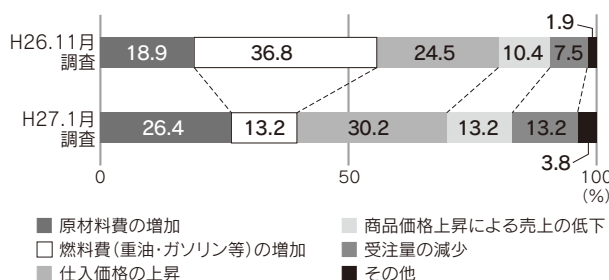
図-1 円安による企業経営への影響



1. 円安による企業経営への影響

円安による企業経営への影響について、全体の半数の企業が「影響は生じていない」と回答しており、昨年11月調査と比較し改善の傾向が見て取れるが、その一方で、製造業や卸売業を中心に4割を超える企業が「『悪い』影響が生じている」と回答しており、依然として、円安の進行が県内の中小企業・小規模事業者へマイナスの影響を及ぼしていることが窺える。(図-1)

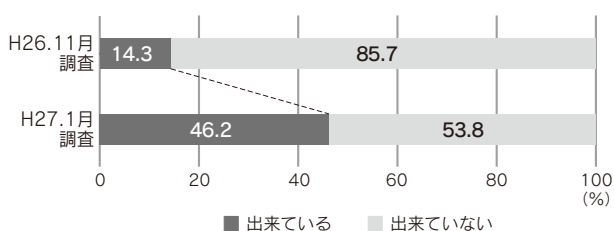
図-2 企業経営に対する「悪い」影響の内容(複数回答)



2. 企業経営に対する「悪い」影響の内容(複数回答)

円安による企業経営への影響について、「『悪い』影響が生じている」と回答した企業より、「悪い」影響の内容について複数選択してもらった結果、「仕入価格の上昇」、「原材料費の増加」と回答する企業が全体の半数を超え、業種を問わず各種コストアップを企業経営に対する悪影響の要因とする企業が多数を占めている。(図-2)

図-3 製品・サービスへの価格転嫁の状況



3. 製品・サービスへの価格転嫁の状況

円安による企業経営への影響について、「『悪い』影響が生じている」と回答した企業より、製品・サービスへの価格転嫁の状況について回答してもらった結果、全体の半数を超える企業が「出来ていない」と回答しており、価格競争が厳しい中、依然として転嫁による値上げを円滑に出来ていない中小企業・小規模事業者が多いことが窺える。(図-3)

本会では、こうした実態を踏まえ、継続して中小企業・小規模事業者の経営状況の把握に努めるとともに、原材料・エネルギーコスト増加分の適切な価格転嫁など、経営改善に対する支援に取り組んでおりますので、お気軽にご相談下さい。

【相談窓口】 本会 商業・工業振興課(☎018-863-8701)
 大館支所 (☎0186-43-1644)
 横手支所 (☎0182-32-0891)

中小企業組合等支援施策情報

■平成27年4月から所管行政庁が変更されます ～都道府県への権限移譲について～

「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」(平成26年6月4日公布)により、63の法律が一括改正され、地方分権改革が進められています。

これに伴い、平成27年4月1日から、国土交通省、厚生労働省及び経済産業省が所管する組合等については、設立の認可および決算関係書類、役員変更届出書の受理等の監督権限が都道府県に移譲されますので、決算関係書類等を提出される場合には、本会までご相談下さい。

※ 本会の会員組合の場合、以下に該当する組合等の所管行政庁が「秋田県」となります。

現在の所管(国)	中小企業等協同組合法関係	中小企業団体の組織に関する法律関係	該当する組合
国土交通省	定款の「地区」が、一の都道府県の区域内のみにある地方運輸局の所管に係る事業協同組合等	定款の「地区」が、一の都道府県の区域内のみにある地方運輸局の所管に係る協業組合、商工組合又は商工組合連合会	「東北運輸局」が所管する組合 ○運輸業の組合 (秋田県ハイヤー協同組合、秋田県トラック運送事業協同組合 他16組合) ○自動車整備業の組合 (秋田県自動車整備商工組合、能代山本自動車整備協業組合 他12組合) ○自動車小売業の組合 (秋田県タイヤ商工協同組合)
厚生労働省	定款の「地区」が、二以上の都道府県の区域にわたる組合であって、地方厚生局の所管に係る事業協同組合等	定款の「地区」が、二以上の都道府県の区域にわたる組合であって、地方厚生局の所管に係る協業組合、商工組合又は商工組合連合会	「東北厚生局」が所管する組合 ○東北ダイアパーリース協同組合 ○秋田県保険鍼灸マッサージ協同組合
経済産業省	—	定款の「地区」が、一の都道府県の区域内のみにある経済産業局の所管に係る協業組合、商工組合又は商工組合連合会	「東北経済産業局」が所管する組合 ○秋田県石油商業組合

【お問い合わせ先】 本会事業振興部(☎018-863-8701)

中央会の会員組合のための融資制度があります！（中小企業組織融資制度）

秋田県中小企業団体中央会に加入している中小企業組合及びその組合員は、株式会社商工組合中央金庫からの借入金利が優遇され、負担が軽減されます。是非ご利用下さい。

12月末現在の利用実績：設備資金3件、運転資金14件(転貸含む)

【中小企業組織融資制度の概要】

	設備資金	運転資金
限度額	組合5億円、組合員2千万円 ※組合が総会で決定した借入金・貸付金の額によります	
金利	商工組合中央金庫所定金利の0.5%減	
期間	10年以内	7年以内
担保・保証人	商工組合中央金庫の定めによる	

※ なお、特定のテーマ(ものづくり、地域資源活用、海外展開 等)に取り組む場合は、「中央会推薦貸付制度」もご利用いただけます。制度の概要につきましては本会までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】 本会企画広報課 (☎018-863-8701)

景況レポート

(12月分・情報連絡員80名)

円安の進行等により 製造業の景況が悪化

【概況】 12月分の県内景況は、前年同月と比較して、景況が「好転」したとする向きが11.3%(前月調査11.3%)、「悪化」が46.3%(同47.5%)で、業界全体のDI値は-35.0%となり、前月調査と比較して1.2ポイント上回った。県内景況は、一部業種では燃料価格の下落が追い風となり業況が改善したが、円安の進行に伴う原材料価格の高騰や天候不順の影響により、製造業のDI値は平成23年5月調査以来の-50%台となった。また、個人消費の低迷により、前年同月比で売上、収益ともに減少したとの報告が多くあることから、今後の県内景況については、予断を許さない状況となっている。

前月との比較(景況DI)

	12月	11月	増減
製造業	-50.0	-46.9	-3.1
非製造業	-25.0	-29.2	4.2

【製造業】 機械金属、鉄鋼、一般機器は、冬場に入り受注量が減少し、新規受注が不透明な状況となっている。また、食料品、印刷では、依然として個人消費が低迷しており、円安の進行による原材料価格の値上がりが経営を圧迫している。

【非製造業】 運輸業は、燃料価格の下落が追い風となり、売上、収益ともに前年同月比で増加し、一部で運賃価格に値上がり傾向が見られた。石油においても、燃料価格の下落により前月比で収益状況が若干改善された。一方、一般建築、電気工事は、人材不足が改善されていない状況となっている。
(回答数：80名 回答率：100%)

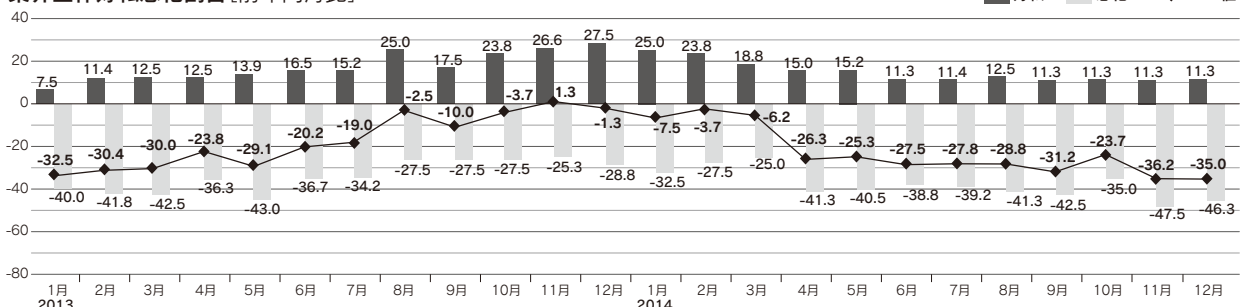
項目	業界の景況	売上高	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
製造業	悪化	悪化	悪化	悪化	悪化	悪化
非製造業	悪化	悪化	悪化	悪化	悪化	悪化



【天気図の見方】 前年同月比のDI値をもとに作成しています。

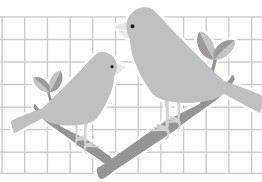
※DI値とは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

業界全体好転悪化割合[前年同月比]



業 界 の 声

食料品 (菓子)	個人消費の低迷やホテル等の業界参入により、各店舗ともクリスマスケーキをはじめとした商品の予約数及び売上数量が前年同月比で減少した。
繊維製品	婦人服は、ロット数の多い定番リピート商品が多く発注されたため、売上は前年同月比ではほぼ横這いとなった。なお、平成27年1月～4月まで別注品が増加すると予測している。
木材・木製品 (外材)	12月の丸太輸入は、実績が無かった。なお、為替は円安、ユーロ高の傾向が当面続くと予測している。また、平成27年度の住宅需要は前年同様に推移すると予測され、今後は外材輸入を見合わせ、国産材合板製造へシフトすることが推察される。
印刷	消費税増税の影響により消費の回復が見られず、依然として需要の低迷が続いている。また、円安の影響により、諸材料の値上がり分が経営を圧迫している。(中央地区)
窯業・土石 (生コンクリート)	12月の出荷数量は、前年同月比で10%減少し、平成26年4月～12月の累計は前年比で約97%となった。なお、県南、県北部の積雪量が多いため、生コン出荷への影響が懸念される。
鉄鋼・金属 (鉄鋼)	冬場に入り、前年同月比で新規受注、見積物件がそれぞれ減少した。
一般機械	当面の受注量は確保しているが、これから先の新規受注等は不透明である。なお、円安の影響により、原材料価格が上昇傾向となっているが、値上がり分を販売価格に転嫁することが難しい状況となっている。
その他の製造業 (漆器)	降雪等の季節的要因により客足が伸び悩み、前年同月比で売上が減少した。しかし、来月以降は、物産展等が多く開催されるため、広くPRを行い、売上増加や産地の活性化を図りたい。
卸売 (青果卸)	12月の売上は、衆議院選挙の影響により飲食店の売上が減少したため、前年同月比93.7%と低調に推移した。なお、12月下旬は売上が増加したが、前年同月比を上回るまでには至らなかった。
小売 (石油)	ガソリンは1ℓあたり152円50銭で前月比4円30銭と18週連続の値下がりとなった。軽油は1ℓあたり136円10銭で前月比5円30銭の値下がり、また、配達灯油も18ℓで1,786円と前月比85円の値下がりとなった。前年同月比で収益状況は改善された。
商店街	12月の売上実績は、酒類販売業は地酒の販売が順調に推移したが、全体的に見ると、天候不順の影響により客足が伸び悩み、前年同月比で売上が減少した。(秋田市)
サービス (旅行)	国内旅行の売上は各社で伸び悩み、前年同月比82%となった。また、海外旅行の売上は、円安の進行により前年同月比79%となり、それぞれ低調に推移した。なお、12月末は長期休暇の取得等の要因で売上が増加したものの、景況を好転するまでには至らなかった。
建設業 (電気工事)	グループホーム等の施設建築が多少あったが、一般住宅工事は前年度見られた消費税増税前の駆け込み需要はなく、電設資材の需要に大きな変化がなかった。また、太陽光発電設備資材は、需要が堅調に推移した。なお、電気工不足は改善されていない状況となっている。
運輸業 (トラック)	12月の輸送量の動きは、売上、収益ともに前年同月比で約5～7%増加し、一部で運賃価格に値上がりの傾向が見られた。なお、燃料価格が下落傾向のため、今後の動向に期待感をもっている。
その他の製造業 (砂利採取)	降雪期を迎え、骨材の荷動きが活発になると予測していたが、前年同月比で荷動きは若干下回った。(県南地区)



中央会事業より

組合技能伝承事業を活用して若手技能者を育成 ～秋田県パン協同組合～

おいしいパンづくりは、生地づくりが基本かつ最も重要なポイントです。このため、秋田県パン協同組合（武藤真人理事長）では組合技能伝承事業を活用し、1月10日（土）、16日（金）の2日間にわたり、若手技能者を対象に中種製法における適正な発酵管理を学ぶための研修会を実施し、パン生地づくりの技術向上を図りました。

全ての材料を一度にミキシングする「直捏法」に比べ、「中種法」は、中種と本捏ねの2度に分けて生地を作る製法で、時間と手間がかかる反面、香りや風味が豊かで、きめ細かくボリュームのあるパンに焼き上がるのが特長です。

研修会では、ものづくりマイスターの加藤住男氏の指導に従い、室温や水温、粉温、捏上温度、発酵時間等それぞれ記録を取りながら生地づくりの工程が進められ、成形・焼成の後に試食と質疑応答が行われました。

若手技能者からは、「今回、数字では計れない『職人の感覚』を五感で体験でき、非常に参考になった。発酵管理技術を習得し、更においしいパンを提供していきたい。」といった前向きな意見が聞かれ、今後の品質向上及び業界の発展に繋がることが期待されます。



【研修会の様子】

青年部研究会事業を活用して新商品を開発 ～秋田県菓子工業組合～

県内の菓子製造業界では、コンビニスイーツの浸透等の影響により売上が減少傾向にあることから、来店動機に繋がるような特徴ある商品を開発し、売上増加を図っていくことが課題となっています。そこで、秋田県菓子工業組合（後藤一理事長）青年部では、青年部研究会事業を活用し、スーパーやコンビニとの差別化を図るための新商品開発に取り組むこととし、昨年10月に県産食材等を活用した和菓子づくりの技術研修を行いました。

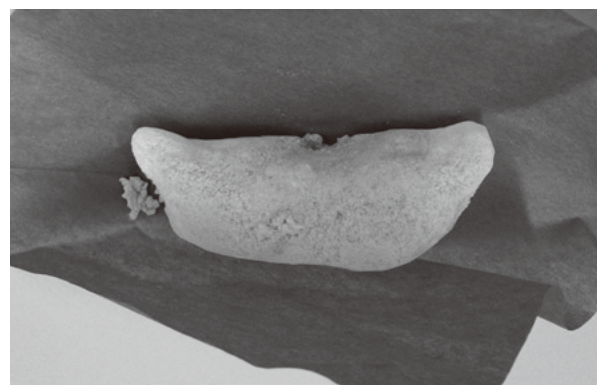
その後、各社において試作品づくりに取り組み、1月16日（金）、秋田市にぎわい交流館AUにおいて、青年部員と一般の方を含む19名による試作品の評価会を開催しました。

評価会には、枝豆等の県産食材を利用した和菓子11点が出品され、参加者はそれぞれ試食を行いながら評価シートに採点やコメントを記入し、最後に相互評価として意見交換を行ったところ、食感や売り方について良かった点や改善点が多数出されました。

当青年部では、評価会で得られた意見を参考に更に改良を加え、来店動機に繋がるような和菓子の商品化に繋げていくこととしています。



【評価会の様子】



【県産枝豆を利用した試作品】

中央会主催のセミナー・研修会のご案内(参加無料)

■会員組合の皆様！ 適正な会計監査と組合管理のために、本セミナーへ是非ご参加下さい。

【組合役職員会計監査セミナー】

- 内 容：(1) 監事の義務・役割・責任について
 (2) 会計監査によるリスク管理について
 (3) 会計監査の手順、方法、留意点について

	開催地	開催日	時 間	会 場
1	大 館 市	※終了しました		
2	横 手 市	2月 9日(月)	午後2時～4時	横手セントラルホテル
3	秋 田 市	2月12日(木)	午後2時～4時	ホテルメトロポリタン秋田

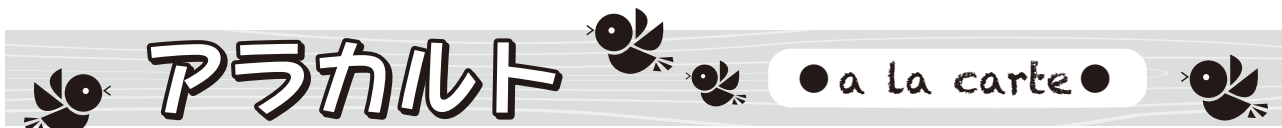
■会員組合及び組合員企業の皆様！ 経営力強化のために、本講習会へ是非ご参加下さい。

【消費税転嫁対策講習会】

- 内 容：自社・自店の商品・サービスが売れる方法を見出すための商品マーケティング等

	開催地	開催日	時 間	会 場
1	横 手 市	2月 5日(木)	午後1時30分～4時	横手セントラルホテル
2	秋 田 市	2月16日(月)	午後1時30分～4時	ホテルメトロポリタン秋田
3	大 館 市	2月18日(水)	午後1時30分～4時	ルネッサンスガーデンプラザ杉の子

【お申し込み・お問い合わせ先】 本会商業振興課(☎018-863-8701)



■新春講演会及び新春交流のつどいを開催 ～秋田県印刷工業組合～

1月15日(木)、ホテルメトロポリタン秋田(秋田市)において秋田県印刷工業組合(大門一平理事長)の新春講演会及び新春交流のつどいが開催されました。

新春講演会には、会員企業等から46名が参加し、本会の畠山頼仁事業振興部長が講師となり、「印刷業における経営力強化に向けた支援制度の概要について」と題し、人材育成や設備投資等の経営課題に対応した支援施策や、設備投資に対する減税制度等について説明を行いました。

参加者からは、『ものづくり補助金(国)』と秋田県の補助金である『がんばる中小企業応援事業(県)』が併用できることを知り、設備投資を検討したい。』等の声が聞かれ、今後の活発な事業展開が期待されます。

また、引き続き開催された新春交流のつどいには、富樫博之衆議院議員等のご来賓をはじめ112名が出席し、新しい年の慶びを分かち合い盛大に交流を深めました。



【新春講演会の様子】

本会では、会員組合からのご要望に応じて、出張相談や研修会等に職員を派遣していますので、事業振興部(☎018-863-8701)までお気軽にお問い合わせ下さい。

新理事長紹介

役員改選により、下記の方が新しく理事長に選出されましたので、ご紹介します。

秋田県米穀工業協同組合(秋田市)

理事長 進藤 英俊さん

組合員名：秋田白玉工業株式会社

役 職：代表取締役

改 選 日：平成26年11月22日

－会員組合の皆様へ－

本コーナーでは、会員組合の理事長交代についてご紹介しております。

今後、役員改選等で新しい理事長が選出された場合は、本会企画広報課(☎018-863-8701)までお知らせ下さい。併せて、イベント情報等もお寄せ下さい。

新設組合紹介

秋田スギ製材協同組合



【大坂理事長】

【組合の紹介・PR】 本県の製材業は、県内の基幹産業の一翼を担ってきましたが、天然秋田スギに代表されるスギ高齢樹材の枯渇、さらには住宅産業の構造的な変化等に伴い、工場数、出荷量ともに大きく減少しています。

また、本県におけるスギ人工林蓄積量は全国一位でありながら、県内のスギ製材業は小規模の製材所が多く、県外のスギ製材業界と比較して競争力が弱いほか、県内で取り扱われる原木価格の高騰により大きな負担を強いられ、厳しい経営状況下にあります。

そこで、受注窓口を一元化して秋田スギの原木の共同購買により、原木の価格と供給の安定化を図りつつ、スギ製材品を首都圏等に出荷することを最重要課題として、県内スギ製材業者32名により当組合を設立しました。

当組合は秋田県スギ製材業の統一組織として、組合員の地位向上及び秋田県経済の発展に積極的に貢献することを目指し活動してまいります。

【理事長から一言】

当組合は、秋田県を区域としたスギ製材・加工を行う32の事業者により構成されています。

今後は、組合員のコスト削減を図るための原木の共同購買システムの確立や、経営力向上に向けた研修会等を実施することで業界の発展に寄与するとともに、各関係機関との連携を密にしながら、高品質な「県内スギ製材品」の県外販路拡大に向けた取組に邁進してまいります。

- 所在地 秋田市東通二丁目7番35号
- 代表理事 大坂 真一
- 出資金 2,160,000円
- 組合員数 32名
- 主な事業 共同購買、調査・研究、共同宣伝、教育及び情報の提供
- 成立年月日 平成26年12月18日

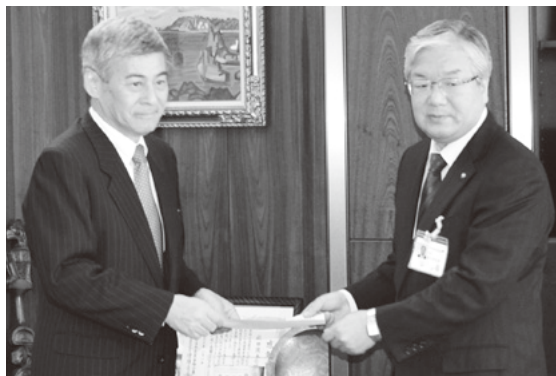
インフォメーション

障害者の雇用拡大について要請(秋田県・秋田労働局)

1月21日(水)、秋田県の佐々木定男産業労働部長と秋田労働局の木下和也職業安定部長が秋田県商工会館(秋田市)を訪れ、本会の高橋清悦専務理事をはじめ経済5団体の代表に対し、障害者の雇用拡大について要請しました。

秋田県では、民間企業の常用労働者に占める障害者の割合が2年連続で増加しているものの、今年度の障害者実雇用率は1.77%と法定雇用率の2.0%を下回っていることから、県内企業における障害者の雇用促進に向けた採用職域の拡大と求人の提出が求められています。

本会会員組合及び組合員企業の皆様におかれましては、県内企業における法定雇用率の達成に向けて、身体障害者、知的障害者及び精神障害者が一人でも多く県内に就職できるよう、特段のご理解とご協力をお願い致します。



【要請書を受け取る高橋専務理事(左)】

～平成27年4月から「障害者雇用納付金制度」における対象事業主の条件が拡大されます～

常時雇用している労働者数が100人を超える(現在は200人を超える)中小企業事業主は、雇用障害者数等の申告及び納付金の納付(不足1人あたり月額4万円※減額期間終了後は5万円)が必要になります。

(例) 常用労働者数が150人で、障害者雇用が0人の場合

150人×法定雇用率2.0%=3人 3人×4万円×12月=144万円(納付金額)

【お問い合わせ先】 秋田労働局職業安定部職業対策課(☎018-883-0010)

「一般事業主行動計画」を策定しましょう(厚生労働省)

次世代育成支援対策推進法(以下、「次世代法」という。)の有効期限が平成37年3月31日まで10年間延長されました。

これに伴い、事業主は引き続き次世代法に基づき、労働者の仕事と子育ての両立のための「一般事業主行動計画」を策定し、労働局に届出を行う必要があります。

(従業員101人以上の企業は義務、100人以下の企業においては努力義務)

認定制度について：行動計画を策定・届出し、その結果が一定の基準を満たした企業は、厚生労働大臣から認定を受け「くるみんマーク」及び「プラチナくるみんマーク(特例)」を商品等に使用することができます。

【お問い合わせ先】 秋田労働局雇用均等室 ☎018-862-6684



確定申告について(国税庁)

2月16日(月)から、所得税・復興特別所得税、贈与税及び個人事業者の消費税等の確定申告が始まります。

国税庁のホームページでは、確定申告書などが簡単に作成できる「確定申告書等作成コーナー」を掲載しています。

また、自宅やオフィスのパソコンからインターネットを通じて申告・納税ができる「e-Tax」の利用をおすすめしています。

是非、ご利用下さい。

「国税庁ホームページ」 <http://www.nta.go.jp/>

平成26年分 確定申告

申告書の作成は 国税庁ホームページが おすすめ

確定申告 検索

Step1 国税庁ホームページで申告書を作成

Step2 ネットを使って e-Taxへ送信 (印刷して送付)

申告と納税

所得税および復興特別所得税 贈与税	平成27年 3月16日(月)まで	消費税および地方消費税 (個人事業者)	平成27年 3月31日(火)まで
----------------------	---------------------	------------------------	---------------------

所得税および復興特別所得税の確定申告は2月16日(月)からです。

平成26年分(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)の確定申告は、平成27年3月16日(月)までです。

平成27年分(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)の確定申告は、平成28年3月16日(月)までです。



組合ティールーム 秋田市通町商店街振興組合

理事長 佐藤 政則さん

(有限会社通町花のさとう 代表取締役)

○業界の現状について

当組合は、通町地区の環境を整備し、活力のある魅力的な商店街にするために設立されました。現在は60名が加盟し、商店街活性化のための研修会や、イベント等を通じた販促事業を中心に活動しています。

当組合ではイベントの企画・運営を青年部が担当し、青年部メンバーを中心とした販促会議が定期的で開催されており、私や他の理事も出席するなど、親会も積極的に支援しています。

昨年は、定例の「草市」や「通の市」の他、平成25年度補正「地域商店街活性化事業」を活用し、「通町コンコン夏まつり2014」を開催し、街区を歩行者天国にしてパーベキューやスイカ割り、キツネマークコーナーなど多彩な企画を盛り込んだところ、街区を埋め尽くす大勢の人で賑わい、通町をPRする絶好の機会となりました。

○理事長としての抱負

当組合では「この街に集う人々の『満足と笑顔』のお手伝い」ができる商店街を目指していますが、イベント等の開催にあたり、組合員以外にも多くの方々の協力を得て成り立っています。当組合に関わる全ての皆様への感謝を忘れず、今後も安心・安全な街づくりと、お客様へワクワク・ドキドキを提供できるように取り組んでいきます。

○座右の銘について(普段心がけていること)

当組合の組織理念に通じることですが、「満足と笑顔」を大切にしています。このため、常に「前向きで」「明るく」「元気に」「楽しく」あるよう心懸けています。

○趣味について

野球が大好きです。小学校・中学校と野球部に所属し、現在も野球チーム「ダイヤモンドレッズ」、「ダイヤモンドレッズOB」のメンバーとして、壮年野球や500歳野球に参戦しています。また、息子達も野球をしており、小学校時代には監督・コーチとしてともに汗を流し、次男が少年野球で全県優勝したことも良い思い出です。



官公需適格組合

『カデル』

秋田管工事業協同組合

理事長 高橋正男
副理事長 山岡緑三郎
" 本多秀文

秋田市山王臨海町3番18号

☎018(862)6161/FAX 018(824)5685

秋田流通サービス事業協同組合

(株)羽運輸	里見運送(有)	合資会社塩喜運送
(有)川津商事	千歳運送(有)	(有)丸橋運輸
六郷小型貨物自動車運送(株)	姉崎商運(株)	(株)三ウラ産業
(株)仙建	豊幸商事運輸(有)	大曲小型貨物自動車運送(株)
(有)藤原運送	ココウン(株)	十文字運送(株)
角間川運送(株)	田沢湖運送(株)	川連運送(株)
エコー運輸(株)	湯沢運送(株)	(株)美郷運輸
(株)岡部興業	(有)北國急行	

※順不同

〒013-0001 秋田県横手市杉沢字中杉沢 592 番地の 3
TEL 0182-33-2561 FAX 0182-33-1299

鉄骨・橋梁・建築・耐震補強
国土交通大臣認定Hグレード

千代田興業株式会社

がんばろう!東北
akita steel-rib
fabricators
association

代表取締役社長 藤澤 正義

本社・工場：秋田市川尻町字大川反170-49
TEL 018(864)6200(代)

建設事業部：秋田市川尻町字大川反170-19
TEL 018(888)3666

信用保証で
秋田県の中小企業を
応援します!

秋田県信用保証協会
<http://www.cgc-akita.or.jp>

©光プロダクション

信用保証協会は中小企業の資金繰り円滑化のために設立された公的機関です。

これからも
心とこころを結びます。

開業45周年の秋田キャッスルホテルは、
快適に過ごしていただくために、どなたにも優しい
エイジフレンドリーホテルを目指していきます。

45th
Anniversary
SINCE 1970

Akita
Castle Hotel
秋田市中通一丁目3-5 Tel:018(834)1141
www.castle-hotel.jp

リースと保険のご相談は

保険&リース
株式会社 北日本ベストサポート

〒010-0967
秋田市高陽幸町8番17号
TEL.018-883-1888
FAX.018-883-1822
URL <http://www.knbs.jp>

For Earth, For Life
Kubota

野菜と暮らそう。



まごころと技術でこたえる・・・

株式会社 秋田クボタ

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38
Tel: 018-845-2121 Fax: 018-845-6600



定期預金

マイナーベスト

有利な金利設定 *

* 当金庫内の商品と比較した場合

固定金利の半年複利

1年、2年、3年から期間が選べる

* 原則として満期日前の解約はできません。

お預け入れは50万円から



秋田支店

〒010-0001 秋田市中通 2-4-19

TEL:018-833-8531

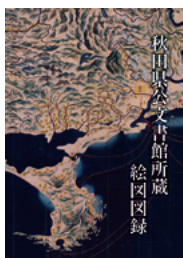
※詳しくは、店頭チラシまたはホームページをご覧ください。



<http://www.shokochukin.co.jp/>

待望の貴重本発刊！数量限定につき、お早めにお申し込みください！

200部限定! 秋田県公文書館所蔵
絵図図録



[頒布価格]
2,000円(税別)

秋田県公文書館が開館20周年を記念して、所蔵絵図から158点を掲載した図録を刊行しました。

A4判、全184ページ(絵図ページはフルカラー)、並製本 [発行] 秋田県 [編集] 秋田県公文書館

300部限定! 秋田県レッドデータブック
2014～維管束植物～



[頒布価格]
2,000円(税別)

最新のレッドリストに基づいて、種ごとに生育状況等を詳述。生物多様性保全のために欠くことのできない基礎資料です。

A4判、全224ページ(口絵ページはフルカラー)、並製本 [編集・発行] 秋田県

500部限定! 大館桂高校
100年史



[頒布価格]
2,800円(税別)

100年間地域の発展とともに飛躍を遂げた大館桂高校。平成28年の統合前に100年の軌跡を振り返る最後の記念誌です。

B5判、全232ページフルカラー、上製本、付録CD(収録曲:校歌、柱体操作奏) [編集] 秋田県立大館桂高等学校

秋田県公文書館・秋田県・大館桂高校ではお問い合わせ、お申し込みの受け付けをしておりません。

①氏名②住所③電話番号④書籍名⑤注文冊数をご記入のうえ、当社ホームページまたはFAX・ハガキでお申し込みください。

[HP] <http://www.kappan.co.jp/> [FAX] 018-888-3505

※書店では販売しておりません。送料は別途になります。※お支払いは、同封の郵便振替用紙にてお願い致します。

※ご注文の際にいただいた個人情報は、商品の発送以外には使用いたしません。

秋田活版印刷株式会社

本社 ● 〒011-0901 秋田県秋田市寺内字三千刈110-1 [TEL]018-888-3500(代) [FAX]018-888-3505
東京営業所 ● 〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-31-10-208 [TEL]03-5927-8101 [FAX]03-5927-8102

2015

2
Feb

中小企業あきた

平成27年2月1日発行(毎月1日発行) 第657号

発行/秋田県中小企業団体中央会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47 ☎ 018-863-8701 FAX 018-865-1009

印刷/秋田活版印刷(株)

定価280円